

## 地域に根ざす 低環境負荷エネルギー産業

**参加無料**

日時:平成29年2月11日(土) 13:30 ~ 17:30

場所:秋田ビューホテル 4階 光琳の間(秋田市中通2-6-1)

### 演題と講師

#### 1.「これからのエネルギー戦略ーグローバル化と地域との連携ー」

岡崎 健 東京工業大学 特命教授

今後の日本のエネルギー戦略においては、グローバルな視点からのエネルギー需給体系と再生可能エネルギーを中心とする地域との連携が不可欠です。海外の未利用エネルギーからの水素サプライチェーンと地域での再生可能エネルギー由来のCO<sub>2</sub>フリー水素を例にとりながら、現状と将来展望について説明します。

#### 2.「地中熱利用による省エネルギーの仕組みと実践例」

藤井 光 秋田大学 教授

地中熱利用はどこにでもある地盤の熱を利用して効率的な冷暖房や融雪を行う技術であり、地球温暖化およびヒートアイランド対策の切り札として普及が期待されています。本講演では地中熱利用技術の仕組みと現状について、実用例を用いてわかりやすく説明します。

#### 3.「秋田県の新エネルギー産業戦略について」

高橋 靖弘 秋田県新エネルギー政策統括監

風力、地熱、バイオマスなど国内有数の導入ポテンシャルをもつ本県の豊富な自然エネルギーを活用した産業振興と雇用創出に向けた取り組みを、県内での導入状況なども交え紹介します。

#### 4.「電源開発における中小企業の壁と金融」

平野 久貴 ユナイテッドリニューアブルエナジー 代表取締役社長

総事業費100億超のバイオマス発電所開発にあたり、秋田県内産の木質チップ、インドネシア、マレーシア産の燃料調達スキームやプロジェクトファイナンス組成など中小企業にはとても高いハードルに挑んだ奮闘記をお話します。

#### 5.「秋田での風力発電への挑戦／まちおこしの観点から」

佐藤 裕之 ウェンティ・ジャパン 代表取締役社長

秋田の「地域資源」である風にこだわった事業構想についてお話します。

\* 講演終了後に交流会(参加費¥3,000, 事前予約不要)を予定しております。

主催:蔵前工業会, 蔵前工業会秋田県支部

共催:秋田大学, 如水会秋田支部 後援:秋田商工会議所

お問い合わせ先

蔵前工業会秋田県支部幹事

寺境 光俊 (mjikei@gipc.akita-u.ac.jp)

(秋田大学大学院理工学研究科 教授)



<http://www.gipc.akita-u.ac.jp/~mjikei/pdfs/kuramae20170211.pdf>

